

成果の説明書

(氏名)向井悠一郎	(学部)経済学部
1 重要事項	
【研究】 向井悠一郎 (2022) 「華南地域における日系自動車部品 2 次サプライヤーの現場の競争力: 株式会社ヌカベ」高崎経済大学地域科学研究所編『地方製造業の躍進』3 章, 53-79, 日本経済評論社	
【教育】	
<ul style="list-style-type: none">講義: とくに前期はハイブリッド型 (教室での対面+別教室同時配信+遠隔同時配信+オンデマンド配信) に対応した。すべての担当科目において、Teams を活用して速やかに課題についてフィードバックし、学習の効果、利便性の向上を図った。ゼミ: 海外 FW はできなかったが、県内の複数の企業のご対応により、工場見学とヒアリングの機会をいただいた。	
2 その他の事項	
<ul style="list-style-type: none">学内の委員	
3 次年度以降の計画・抱負	
<ul style="list-style-type: none">研究: 2021 年度、複数の企業への訪問や議論の機会があり、今後の研究にあたって、貴重なものであった。この機会を活かし、次年度は、理論、事例の焦点の拡充に取り組む。教育: 講義は、学習の効果を高めるため、より能動的な取り組みを促す方法を検討する。あわせて、内容を更新する。ゼミは、ひきつづき工場見学など、可能な限り多様な学習機会を確保する。	